

柔らかなココロ

「第一回やまぐち女子柔道フェスタ in 周南」



「畳に触れたことのない女性が畳に上がり柔道に触れる」

「女子柔道家の交流人口拡大」

この二点は、今後の女子柔道振興にとって最も重要なキーワードだと私自身は思っている。そして、その場をとにかく一回作っちゃおう！と、やまぐち柔道女子の会が今回企画したのが、『やまぐち女子柔道フェスタ』。

第一回目の開催は4月29日。東京日本武道館では全日本選手権という柔道日本一の男性を決める大会が開催されているその日、山口では幼稚園児から社会人まで、121名の女性が一堂に畳の上に集まった。

参加者の対象は柔道に興味のある女性及び女性競技者（保護者・指導者は男性参加可能）。フェスタの内容は選手の競技力向上の為の強化練習会はもちろんこと、小中高向けのフィジカルトレーニング、大学・保護者向けの栄養学講座、全選手向けにトップ選手による得意技紹介、初めて柔道に触れる方向けの柔道ピラティスなど、多世代が柔道に関われるメニューを実施した。

女子フェスタらしく手作り看板を設置。ちょっとしたフラッグガーランド（運動会なんかでよくある三角のひらひら）なんかも付けちゃったりして女子感を出してみた。

その夜はもちろん反省会・交流会という名のワイワイ飲みの会も開催。今回の内容の反省から次回に向けての企画の提案、年何回の開催にするのかという具体的な話など、グラス片手に話に華が咲き素敵な時間を過ごすことが出来た。

そして折しも、5月27日の山口県柔道協会の理事会にて初の女性理事が3名誕生した。昨年度から全日本柔道連盟が女子柔道振興特別委員会を設置し、女子柔道をより活性化する方策を推進する取り組みを始めていることも追い風になったようだが、山口県内でも女性のその柔らかな考えに期待する声も少なくない。出来る事を出来るだけ前に進め、まずは、柔道に関わりたいと思う女性すべてが活躍できるステージづくりを今後も考えていきたいと思っている。

とりいそぎ、次回の女子柔道フェスタでやりたいことがある方、是非ご一報を。

みなさんの柔らかなアイデアお待ちしております！！

(近藤 優子)